

安田女子大学における学位授与、教育課程の編成・実施及び入学者受入れの方針について

1 学位授与の方針

安田女子大学では、学園訓「柔しく剛く」に基づく全人教育を実現するために、教育課程(1)(2)を修了した者に対して学位を授与する。

- (1) 各学部・学科に共通して設けられた教育課程
- (2) 「安田女子大学学則」第2条第2項に定める「各学部・学科の目的」に基づいて編成された教育課程

2 教育課程の編成・実施の方針

安田女子大学では、学園訓「柔しく剛く」に基づく全人教育を実現するために、各学部・学科に共通して次のような教育課程を設けている。

- ① 特別科目「まほろば教養ゼミ」：倫理性を培い、総合的な判断力を養う。
- ② 共通教育科目：幅広くバランスの取れた教養を修得し豊かな人間性を涵養するとともに、現代社会において必要とされる基礎的スキルを修得させる。
- ③ 専門教育科目：各学科の目的と特性に応じて、専門的学習と研究を通じて応用力と課題発見能力を身につけ、豊かな教養人・職業人を育む。
- ④ 自由選択科目：学生個人にその資質や進路に従って自由に選択させ、豊かな教養と柔軟で主体的な思考力を身につけさせる。

各学部・学科では、上記2「専門教育科目」の教育課程を、「安田女子大学学則」第2条第2項に定める「各学部・学科の目的」に基づいて、次のように編成している。

(1) 文学部

1) 日本文学科

日本語・日本文学を軸として、特に表現力の向上に留意した教育課程の編成をしている。

1・2年次では、基本科目として、日本語・日本文学や関連領域の日本文化・中国文学・書道に担当された科目を、続いて演習形式の科目を学び、個々の関心のありかや進路への展望を見定めることに力点を置いている。3年次以降では、各自で選択した領域の「日本文化文学課題演習」を中心として、「領域科目」担当の諸科目から自由に選択履修し、卒業論文に向けて専門性を深めつつ、自身の考えを存分に表現できるように授業展開を図っている。

2) 書道学科

「書学」「表現」の2領域を中軸として、基礎から専門的内容へ、さらに応用へと階層化を図り、段階を踏みながら学修を進めることができるように教育課程の編成をしている。

「基本科目」では理論・実技の基礎力を、「展開科目」では「書学」「表現」の2領域について広い範囲から深く専門的に考究し、同時に高度な表現技法の習得を可能とする科目を配置している。また、学年枠を超えた縦割り班による「課題研究」を行い、コミュニケーション能力並びに個性を重視した作品制作能力、さらに自己教育力の育成を図っている。

3) 英語英米文学科

英語の運用能力を修得し、多様な文化背景について深い理解と洞察力を身につけることができるように教育課程を編成している。

特に、2年次に全員が参加する「6ヵ月留学 STAYS」を中心にして、留学前は英語の運用能力を高める授業を、留学中は米国での語学研修と異文化学修を深めながら自身の生き方を考える授業と機会を、留学後は「英米文学」「ビジネス英語」「英語教育」などの専門性を深める授業科目を配置している。卒業時 TOEIC

平均730点以上を目指して、さらなる英語力を高める授業を展開している。

(2) 教育学部

1) 児童教育学科

教職にふさわしい幅広い教養と高い専門的知識・技能、および豊かな人間性を備えた専門的職業人を養成するために、「教育学」「心理学」「教科教育学」「幼児教育学・保育学」「養護学」等を初年次から学べるように授業科目を配置している。

2年次以降では初等教育志望の場合には「教科教育学」を、幼児教育志望の場合は「幼児教育学・保育学」を、養護教育志望の場合は「養護学」等をより専門的に学ぶ科目として配置するとともに教育実習・保育実習等により知識・技能並びに実践力を高めることを目指している。さらに上級学年では、専門的職能の成長のための研究能力を養成する「卒業研究」を配置している。

(3) 心理学部

1) 心理学科

心理学において蓄積された体系的知識を学ぶ講義科目の学修と、心理学の技能としてあらたな知識を探る研究法を学び体験する演習科目の学修を行い、その成果として「卒業研究」を位置づけている。

初年次に、心理学の基礎知識や研究法・統計法の基本を学ぶ授業を配置し、2年次以降で「臨床」「発達・教育」「社会・人間」の各領域の専門性を展開する科目配置となっている。また、心理学の各種研究法や統計法、文献講義を通して、心理学の技能を身につけ、最終的には「卒業研究」において、その専門性を結晶化させる科目構成としている。

(4) 現代ビジネス学部

1) 現代ビジネス学科

履修科目群を「共通教育科目」及び「専門教育科目」に二分し、幅広い教養・豊かな人間性の涵養を図るとともに、課題追求、問題解決能力を備えた高度の専門的能力を有するビジネスパーソンの育成を期し、卒業後の進路を基準に、2年次より、総合ビジネスコース、公共ビジネスコース、秘書ビジネスコースの三つの履修コースを設けている。なお、1年次は体験と理論学習を融合するシミュレーション学習により、ビジネスへの関心を高め、基礎知識を修得するとともに、自己の適性を見定め、履修コース選択に備えている。

専門教育科目においては、「基礎科目」、「専門基礎科目」、「専門基幹科目」及び「専門演習・実習」の四つに階層化し、基礎から応用まで順を追って無理なく、学修できるようにしている。そこでは、理論的な学習とともに、企業とコラボしたプロジェクト学習、インターンシップ、実務家教員による授業など実務研修・実務との繋がりを重視し、学生がビジネスへの関心を強めるとともに、多様な海外研修の機会を用意し、グローバルなビジネスの実際に触れ、「生きた知識」を身に付け、実務能力を修得できるように編成している。

2) 国際観光ビジネス学科

ビジネスの基礎知識や英語等のコミュニケーション力及び歴史文化等の幅広い知識を基盤に、国際観光ビジネスに関する専門的な知識・技術・実践力を養成するため、以下のような方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成する。

- ① 豊かな人間性を涵養するとともに、幅広い教養と総合的な判断力を身に付けさせるため、特別科目及び共通教育科目を配置する。
- ② 実践的なビジネスマネジメント能力を高める科目をより重点的に配置する。
- ③ 国際観光ビジネスの社会で通用する、国際的な視野、国際的コミュニケーション力、実践力の養成を図るため、海外でのインターンシップも取り入れた長期の海外研修を設置する。
- ④ 生涯にわたって観光分野において高いキャリア意識が継続できるよう、体系的な教育課程を展開する。

(5) 家政学部

1) 生活デザイン学科

「衣」「食」「住」「健康・環境」の領域を柱とし、生活環境をより良くする知識や技術を身につけ、生活全般をバランスよくデザインできるように教育課程を編成している。

「基本科目」では、生活をデザインすることとは何か、真に健康で心豊かな人間生活とは何か等について、科学的に捉えるための知識基盤の形成をめざした科目を配置している。また、「展開科目」では、「衣」「食」「住」「健康・環境」「関連科目」を配置し、各領域における歴史や現状、問題点や今後の課題等を学修する科目構成となっている。さらに、「卒業研究」では、学生が選択したテーマを解決するための研究能力を養い、卒業論文を完成させることを目標としている。

2) 管理栄養学科

国民の健康に奉仕する管理栄養士としての能力を養うために、1・2年次は、「基幹科目」として「社会・環境と健康」「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」「食べ物と健康」を学ぶ授業を配置し、食と健康をめぐる基礎的かつ総合的な知識と問題意識を養う科目構成としている。

また、上級学年の「展開科目」では、管理栄養士としての専門性を高めるための講義、実験・実習を配置している。さらに、必修科目の「卒業研究」は、主体的な問題解決能力や社会生活で生ずる諸問題に対して、専門知識を有効的かつ実践的に活用しうる能力の育成を図る目的で配置している。

3) 造形デザイン学科

快適な生活環境を構築するために、創造力の醸成を図った上で ICT 技術力、総合造形力を涵養できるように教育課程を編成している。

1・2年次では、家政学の基礎分野として「生活基礎」「生活美学」「生活表現」の3領域をバランスよく学修し、家政学及び造形デザインの基礎を固める。

3・4年次では、「応用家政学」として「設計・計測」「生活情報処理」「生活造形応用」を学修し、各自の専門分野の学びを深化させる。

また、4年次では、家政学・造形デザインの領域の中から決定した卒業プロジェクトのテーマに基づき、卒業制作・論文執筆を行い、問題解決のために自ら学習する態度、総合的に物事に取り組む姿勢と能力の育成を図る目的で「卒業研究」を必修科目として配置している。

(6) 薬学部

1) 薬学科

日本薬学会による「薬学教育モデル・コアカリキュラム」と、文部科学省による「実務実習モデル・コアカリキュラム」を基本とし、本学独自の講義科目や実習を加えて、教養教育、専門教育、実務実習が有機的に組み合わされた教育課程を編成している。

まず、薬学が人間の生命にかかわる学問であることを踏まえ、豊かな人間性と高い倫理観、幅広い教養の上に、薬学の科学的な能力を身につけることを教養・専門教育の基本的方針としている。また、講義で修得した知識を、実際に実習で確かなものとする有機的実習課程を配置している。さらに、医療現場で通用する実践力を身につけた人材を養成するために、専門教育を有機的に組み合わせた効果的実務実習課程を編成している。

(7) 看護学部

1) 看護学科

文部科学省による「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会最終報告」に基づいて、豊かな人間性と知性を培うための教養教育（全人教育）、医療・看護学分野に関わる者としての基盤を形成させるための基礎看護・臨床看護関連の知識と技能を身につける教育を行う。

そのために、医療人としての人間性の涵養と専門家としての知識・技術の習得、実践力の獲得を目指して、教養、倫理を持った専門人を養成するため、教養教育、専門教育、臨地実習を体系的に組み合わせた教育課程を編成している。

3 入学者受入れの方針

安田女子大学では、本学の建学の精神と教育目標に共感し、各学科の特性についての理解とその専門領域に関心のある、次のような人を求めている。

- ① 本学での学修に必要な基礎的学力を有する人
- ② 本学での学修に強い意欲と向上心を有する人

③ 本学での学修を生かして社会貢献をめざす人

(1) 文学部

本学部は、建学の精神に基づき、人間と文化に関わる諸学の知識を広く授け、各学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び各学科の専門的知識を生かした専門職業人を養成することを目的とし、各学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 日本文学科

本学科は、日本語学、日本文学（漢文学を含む。）、日本文化及び関連諸学を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び中学校・高等学校の国語科教員等の専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 国語（古文を含む。）に関する基礎学力を有し学び続ける意欲と向上心の強い人
- ② 日本の文学・文化に対する好奇心と探求心に満ちあふれた人
- ③ 日々の積み重ねを大切に、目標に向けてコツコツと努力する人

2) 書道学科

本学科は、書学、書法及び関連諸学を教授研究し、書道に関わる豊かな教養と専門能力を育成するとともに、応用能力の展開を図り、書道を通して広く社会に貢献することのできる職業人及び高等学校の芸術科（書道）教員、中学校・高等学校の国語科教員等の専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 学修意欲に富み、文字文化に関する幅広い知識・教養を身につけようとする人
- ② 自己の感性を高め、ものごとを柔軟に探求しようとする人
- ③ 書道学修を通して自国の文化に対する理解を深め、書道を生かして社会に貢献しようとする人

3) 英語英米文学科

本学科は、英語学、英米文学、英米文化及び関連諸学を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び中学校・高等学校の外国語科（英語）教員等の専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 英語の力を活かせる職業につきたいという意欲のある人
- ② 英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢のある人
- ③ 異文化理解を通して自己を高め、その知識を活かして社会に貢献しようとする人

(2) 教育学部

本学部は、建学の精神に基づき、教育に関わる諸学の知識を広く授け、学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、学科の専門的知識・技能を生かした専門職業人及び幅広い職業人を養成することを目的とし、学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 児童教育学科

本学科は、教育学、心理学、教科教育学、幼児教育学、保育学、養護学及び関連諸学を教授研究し知的、道徳的及び心身の基礎的・応用的能力の伸長を図るとともに、創造力と実践力を備えた、小学校・幼稚園教諭、養護教諭、保育士等の専門的職業人及び幅広い職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 児童教育・幼児教育・養護教育に携わることに熱意と志を持っている人
- ② 協調性に富み、明るく積極的に物事に取り組もうとする人
- ③ 専門科目の学修に必要な基礎学力を有し、学び続ける意欲と向上心の強い人

(3) 心理学部

本学部は、建学の精神に基づき、「人の心理」に関わる諸学の知識を広く授け、学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び学科の専門的知識を生かした専門職業人を養成することを目的とし、学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 心理学科

本学科は、心理学の基礎理論及び方法に基づいた心理学の臨床、発達・教育、社会・人間領域及び関連諸

学を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び心理学領域の専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 人間の心や行動（心理）について、実証的に理解するための基礎学力と意欲のある人
- ② 心理学を生かして、社会に貢献しようとする強い意志のある人
- ③ 学業、課外活動、社会的活動等に積極的、持続的に取り組む熱意のある人

(4) 現代ビジネス学部

本学部は、建学の精神に基づき、現代のビジネスに関わる諸学の知識を広く授け、学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、ビジネス社会で活躍できる豊かな教養と幅広い知識、そして高い実務能力を有する人材を養成することを目的とし、学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 現代ビジネス学科

本学科は、グローバル化する現代社会の要請に応じて、ビジネスや公共サービスに関する専門知識・技術を教授し、プロジェクト遂行能力やビジネスマネジメント能力の涵養を図ることにより、ビジネスや公共分野における高い専門性と優れた実務能力を有する専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 現代社会の成り立ちと動きに関心があり、知的好奇心の旺盛な人
- ② ビジネス・公共社会での活躍を通じ、社会に貢献したいと考えている人
- ③ 行動力や意欲・熱意に富んでいる人

2) 国際観光ビジネス学科

本学科は、国際観光ビジネス・文化・語学力に関する専門知識・技術を教授し、ホスピタリティーの精神、異文化の涵養を図ることにより、観光ビジネスにおける実践的なビジネスマネジメント能力・発信力・コミュニケーション力を有するとともに、国際的な視野と高いキャリア意識を有するビジネス人材を養成することを目的とし、以下の適性と資質を持った人を求める。

- ① 観光ビジネスや観光振興を通じて、国や地域の文化・経済振興に寄与したいという高い志を持つ人
- ② ホスピタリティーの精神を有し、豊かな人間関係を構築できる人
- ③ 異なる文化を、理解し、受け入れ、発信することができる人

(5) 家政学部

本学部は、建学の精神に基づき、人間の生活に関わる諸学の知識を広く授け、各学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、幅広い職業人及び各学科の専門的知識を生かした専門職業人を養成することを目的とし、各学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 生活デザイン学科

本学科は、伝統的な「衣」「食」「住」の分野のみならず、「環境」「健康」の分野の視点を加えた、人間の生活の質的向上を目指す家政学を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、真に健康で快適な生活をデザイン（創造）できる専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 日々の生活の大切さを基盤にして社会での活躍を志している人
- ② 衣、食、住だけでなく、芸術、デザイン等の領域に関心をもつ人
- ③ 物事を前向きに考え、強い意欲と向上心をもつ人

2) 管理栄養学科

本学科は、食生活の健全性を人間の真の健康の本質として捉え、食の安全と健康の維持管理のみならず、人間の生活の質的向上に関わる管理栄養学を教授研究して、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、管理栄養士をはじめとする栄養管理の専門的職業人を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 管理栄養士として社会に貢献しようとする人
- ② 人の栄養と健康に興味をもち、豊かなコミュニケーション能力のある人
- ③ 科学的な基礎学力を有し、意欲的に学ぼうとする人

3) 造形デザイン学科

本学科は、生活者の視点に立ち、造形に関わる知識、技術、能力をもって豊かな生活の有り様を提言し、人の生活の集合体である人間社会を豊かにする実践的技術・態度を身につけた人材を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 豊かな生活の実現に向け、伝統と革新の融合、新技術の援用に取り組もうとする人
- ② デザイン・造形（形・もの）の創出を図り、広く社会に提案しようとする人
- ③ 社会に目を向け、他者と協力して、課題解決に向けて取り組む意欲のある人

(6) 薬学部

本学部は、建学の精神に基づき、薬学に関わる諸学の知識を広く授け、学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、薬剤師として人類の健康と福祉に寄与する人材を養成することを目的とし、学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 薬学科

本学科は、生命科学、薬学及び関連分野の学術を教授研究し、専門的職業人として人間性・創造性豊かな薬剤師を養成することを目的とし、次のような人を求めている。

- ① 人の健康と医療に強い関心があり、豊かなコミュニケーション能力のある人
- ② 薬剤師として、医療を介して社会に貢献したいという熱意のある人
- ③ 薬剤師の資格取得にむけて努力・精進する強い意志をもつ人

(7) 看護学部

本学部は、建学の精神に基づき、看護に関わる諸学の知識を広く授け、学科の専門の学術を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力の展開を図るとともに、看護師として人類の健康と福祉に寄与する人材を養成することを目的とし、学科の特性に応じて、次のような人を求めている。

1) 看護学科

本学科は、生命科学、看護学及び関連分野の学術を教授研究し、専門的職業人として人間性・創造性豊かな看護師を養成することを目的とし、次のような適性と資質を持った人を求めている。

- ① 看護を介して社会に貢献したいという意思のある人
- ② 人の健康と医療に強い関心があり、豊かな感性と高い志を持つ人
- ③ 人への思いやりを持ち、喜びを持って人と関わり、他人の尊厳と人格を尊重できる人